

レスパイト入院のご案内

～介護を受ける側も介護をする側も休息をとりながら、

ゆとりある介護を目指して～

2019年3月より地域包括ケア病棟が開設され、「レスパイト入院」を始めました。

【レスパイト入院とは】

レスパイトとは、「一時中断」「小休止」「一時預かり」といった意味を持つ言葉です。

レスパイト入院＝「休息入院」です。

超高齢社会が到来し、「介護」が社会問題化している時代になり、介護する側も介護を受ける側もそれぞれのストレスを抱えながら、日常生活を送っています。

超高齢社会が本格化する中で医療機関として「何ができるのか」を検討し、介護する側・介護を受ける側のストレス軽減に寄与したいという考えのもと、双方のレスパイト期間を設けるという「レスパイト入院」を開始しました。

1回あたりの入院期間は **14日間まで**です。(連続しての更新はできません)

【当院レスパイト入院の内容は】

主目的が「双方の休息」ですので、本来、急性期治療や検査・リハビリテーションなどの治療や特殊な検査、各専門家の診療は行うことができません。

しかし、当院はご家族や地域のご要望も踏まえ、「レスパイトを目的とした一般入院」の形式をとり、機能維持目的のリハビリテーション(週5日 1日40分程度)

を行うことにも取り組んでまいります。自己負担額は変わりません。

お申し込み時にお申し出ください。

【介護保険のショートステイとレスパイト入院の違いは？】

通常施設ショートステイでは、医療処置(胃ろう、吸引、点滴、インシュリン、在宅酸素など)が課題となり、利用できる曜日が限られることがあります。病院でのレスパイト入院では問題になりません。また、滞在する場所が病院となりますので、病気の悪化や変化に迅速に対応できます。

【費用は】(医療保険を利用します)

「地域包括ケア病棟入院料」で算定されます。

後期高齢者医療証1割負担の方が14日間利用した場合、約65,000円程度かかります。(医療費+食費含む)

※障がい者手帳をお持ちで、障がい者医療証(自己負担ゼロ)を取得している方は、食費のみ約2万円の自己負担となります。その他、入院費の減額制度を利用中の方は、その制度に準じます。

※オムツなどのアメニティーをレンタルされる方は、別途アメニティー会社との契約が必要となります。

【相談窓口】

間中病院 地域医療連携室

開設日時 月～金 8:20～17:10

連絡先 0465-43-8730 (地域医療連携室直通電話)

0465-43-8812 (地域医療連携室直通 FAX)

【必要書類】

レスパイト入院申込書

※病状によって、診療情報提供書をご用意いただく場合があります。

【よくある質問 Q&A】

Q1. 転んでしまって、痛みが出現しました。救急病院行きましたが、骨折していないので、入院は必要ないと言われました。レスパイト入院できますか？

A1. レスパイト入院は計画された入院形態です。家族の休息目的とは入院目的が変わりますので、別途ご相談ください。

Q2. レスパイト入院は絶対 14 日間入院しなければなりませんか？

A2. 最高 14 日までとなりますので、ご都合のよい日数を教えてください。

Q3. 定期的にレスパイト入院を利用することはできますか？

A3. 次回レスパイト入院できるのは 3 ヶ月後となります。施設ショートステイを利用中の方は、上手に併用することをお勧めします。

Q4. 入院した日に退院日は決まるのですか？

A4. 入院日を決定した時点で、退院日を決めさせていただきます。

Q5. 在宅療養で服用している薬は、どうしたらよいですか？

A5. 在宅療養で利用している薬は、入院日数分ご持参ください。

Q6. レスパイト入院は土日でもできますか？

A6. 入院日については、月曜日から金曜日の平日とさせていただきます。

お問い合わせは・・・

間中病院 地域医療連携室

0465-43-8730 (直通電話) まで

